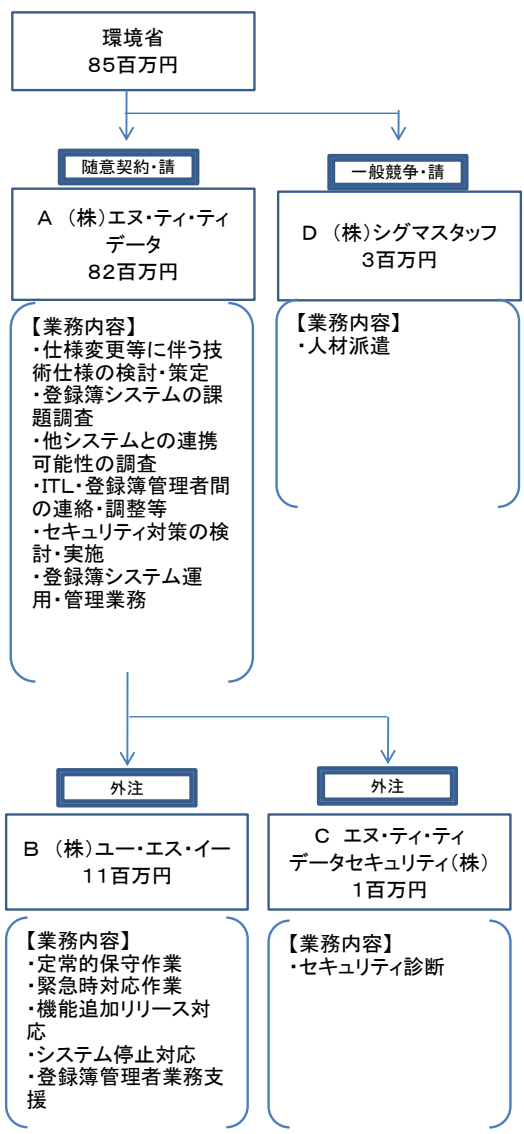


平成23年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	京都メカニズム運営等経費	担当部局	地球環境局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度～	担当課室	地球温暖化対策課 市場メカニズム室	室長 上田康治			
会計区分	一般会計、エネルギー対策特別会計(エネルギー需給動定)	施策名	1-4 京都メカニズム等を活用した海外における地球温暖化対策の推進				
根拠法令(具体的な条項も記載)	地球温暖化対策の推進に関する法律第29条	関係する計画、通知等	京都議定書目標達成計画				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	京都議定書遵守の基盤である国別登録簿を、適切に整備・運営管理する。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	<p>【22年度事業】 ・京都メカニズムの活用に必要な国別登録簿の運用・管理を継続的に行うとともに、気候変動に関する国際連合枠組条約事務局が主体となって作成された技術仕様の変更等へ適切に対応する。</p> <p>【23年度事業】 ・京都メカニズムの活用に必要な国別登録簿の運用・管理を継続的に行うとともに、気候変動に関する国際連合枠組条約事務局が主体となって作成された技術仕様の変更等へ適切に対応する。</p> <p>【24年度事業】 ・京都議定書第一約束期間の最終年度である平成24年度より、2013年以降における国際枠組みを想定した、新たな国別登録簿システムの開発を行い、既存の国別登録簿システムとの入れ替えを行う。新たな国別登録簿システムに移行後、条約事務局等による仕様変更や機能改善等に伴うシステム改修、機器・設備等の維持等の他、国連等対応業務を行う。</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	68	165	96	76	323
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	68	165	96	76	323
	執行額	49	145	85			
執行率(%)	72%	88%	89%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	継続的に京都メカニズムの活用を可能にするため。引き続き国別登録簿の運用・機能改修を行う。しかし、システムの運用・機能改修を数値化することは困難。	成果実績	—	—	—	—	—
		達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	日本の管理口座にあるクレジット量(国連への報告量)	活動実績(当初見込み)	百万t	5,941	6,050	6,132	— (—) (—)
単位当たりコスト	0.0014(円/t-CO2e)	算出根拠	(業務費)82百万円÷(クレジット量)6,132百万-CO2e=0.0014円/t-CO2e				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	環境保全調査費	76	66	システム全体の更改時期を迎えており、また次期枠組みにおける運用に備え新たなシステムが必要となることから、平成24年度にシステム全体の更改を行い、既存の国別登録簿システムとの入れ替えを行うため。			
	環境保全調査等委託費	0	28				
	二酸化炭素排出抑制対策事業等委託費	0	229				
計	76	323					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	平成14年度より、システム運用・管理・改修について随意契約で実施してきたが、平成24年度より、民間競争入札を行う。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	極めて専門的な知識等が必要なことから、平成14年度から現在の事業者と契約しているが、平成24年度より民間競争入札を導入する。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	国別登録簿運用・管理については、過去の実績等を分析し既存の知見を活かすことにより、予算額を節減すべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	国別登録簿運用・管理については、過去の実績から、必要最低限の予算となるよう、概算要求額を減額。		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)(単
位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A. (株)エヌ・ティ・ティデータ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	仕様変更等に伴う技術仕様の検討・策定等	70			
外注費	B及びC業務	12			
計		82	計		0
B. (株)ユー・エス・イー			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	定常的保守作業等	11			
計		11	計		0
C. (株)エヌ・ティ・ティデータセキュリティ			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	セキュリティ診断	1			
計		1	計		0
D. (株)シグマスタッフ			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	人材派遣	3			
計		3	計		0

支出先上位10者リスト

A. 平成22年度国別登録簿システム検討調査及び運用・管理業務

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エヌ・ティ・ティデータ	仕様変更等に伴う技術仕様の検討・策定等	82	随意契約	—

B. 外注業務

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ユー・エス・イー	定常的保守作業等	11	—	—

C. 外注業務

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	エヌ・ティ・ティデータセキュリティ(株)	セキュリティ診断	1	—	—

D. 平成22年度国別登録簿運用及び京都メカニズムに関する業務の補助に係る派遣業務

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)シグマスタッフ	人材派遣	3	3	77%